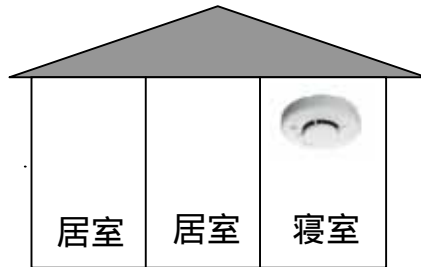
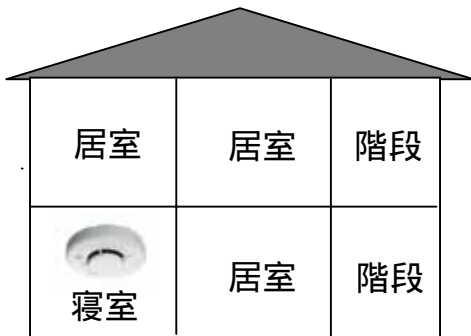


住宅用火災警報器の設置場所具体例

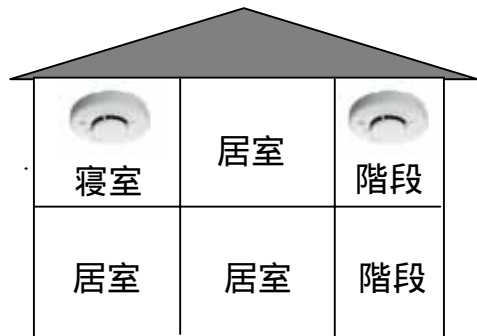
平屋建て



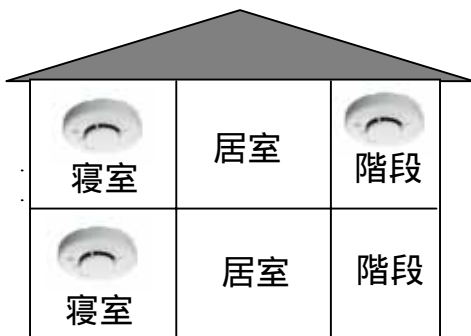
2階建て



寝室が1階のみの場合



寝室が2階のみの場合



寝室が1階と2階の場合

3階建て



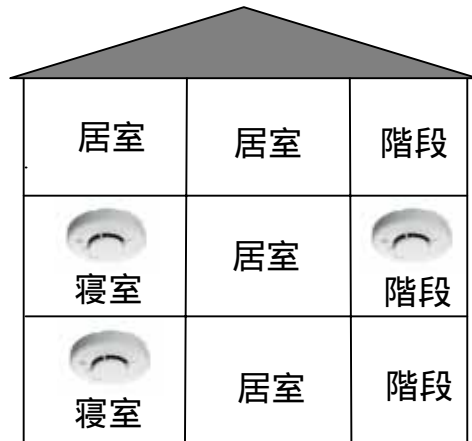
寝室が1階のみの場合



寝室が2階のみの場合



寝室が3階のみの場合



寝室が1階と2階の場合



寝室が1階と3階の場合



寝室が2階と3階の場合

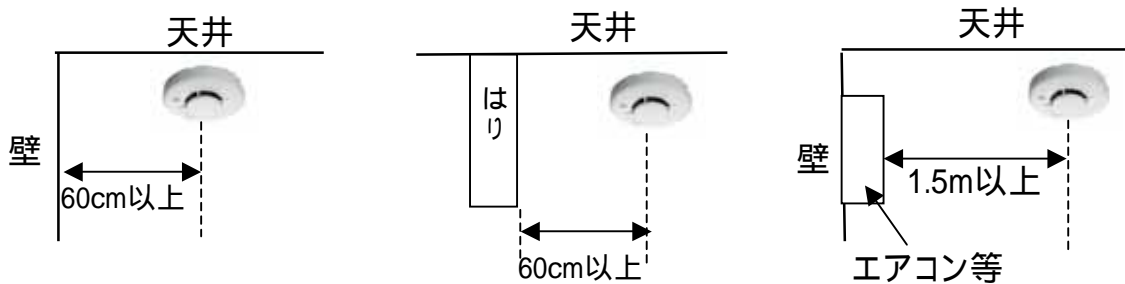


寢室が1階と2階と3階の場合

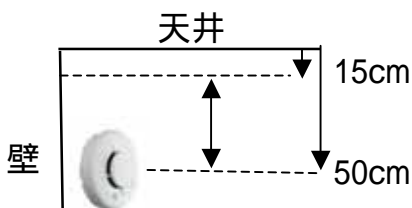
警報器を設置する必要がない階で、居室(約4畳半以上)が5以上ある場合



天井に取り付ける場合



壁に取り付ける場合



警報器の中心が天井から15～50cm以内になるようにします

警報器の中心を壁や梁から60cm以上、エアコン等の吹き出し口からは1.5m以上離します。